

2002 ワールドカップサッカー対策協議会だより

第 9 号

対策協議会事務局：菅谷台町内会

2002FIFA ワールドカップ宮城仙台推進委員会への追加質問と回答

【質問】 ワールドカップ観客輸送のシャトルバスは有料か無料か

【回答】 シャトルバスの料金については、宮城県において、有料化、無料化について総合的な検討をしているところであります。来年度予算に係るものであることから、結論は1月以降になると考えられます。

(補足) シャトルバスは無料でない利用者減の可能性があり、そうすると輸送計画が揺らぐこととなる。一方、国体・障害者スポーツ大会で無料シャトルバスが周辺交通の緩和に大きな効果があったことは間違いない。

講座 W杯とともに災害はやってくるか？ 第1回「フリーガン」

フリーガンは、イングランド原産と言われる。サッカー試合のチケットを買えない低所得者たちが、80年代スタジアム近くの呑み屋で酒を飲んで試合終了と同時にスタジアム周辺に繰り出して暴れ回ったという。今では、マナーの悪いサッカーファンのことを指し、特に暴力的で危険な者をいうことが多い。ドイツ、オランダ、イングランドのフリーガンが悪名高いとされている。

読売新聞によると、「フリーガン問題に詳しいベルギー紙記者の一人は、「平日はスーツ姿で働き、週末にライバルチームのファンと集団対決してストレスを発散し、月曜日には平然と出勤するのが平均像」と言う。自らフリーガンだった英作家、ダギー・プリムソン氏は「騒ぎたいから騒ぐだけ」と断言する。日本で「普通の子」が突然「切れる」事件にも通じるところがある。」と、ある。

フランス大会では、イングランド初戦の対チュニジア戦会場のマルセイユにイングランドのサポーターが結集し、チュニジアのサポーターを襲ったり、警官隊と衝突するなど暴動を繰り返した。さらに試合当日には、両国サポーターがビールびんや会場の座席を投げ合う騒ぎがあり、これらの衝突で、50人以上が負傷し、100以上が逮捕されたそう。また、ネオナチを中心にしたドイツ人フリーガンは、フランス北部ランスで、数十人が警官隊に襲いかかり、警官一命が意識不明の重体となった。

ワールドカップパネル展 (菅谷台町内会)

菅谷台町内会では、来る11月23日(祝日・金)午前10時から午後4時まで、菅谷台2丁目集会所にて、ワールドカップパネル展を実施します。フランス大会でのパネルを中心に、街の様子などを写真で伝えます。菅谷台以外の方も是非お出でください。この他、**マクドナルド利府街道店**でも、ワールドカップパネル展を開催中です。是非お寄り下さい。

2002FIFA ワールドカップ™フリートーク・フェスタ

入場無料・来場自由!

ワールドカップが通り過ぎていくのを、ただ見つめているだけではダメ!

「祭り」に、「スポーツ」に、「国際交流」に、参加しなくちゃ!

12月2日(日) 10時~16時 **ハーネル仙台(仙台市青葉区本町)** 仙台駅から徒歩8分

基調講演 13時~14時 「ワールドカップがやってくる」松本育夫(サッカー解説者、元川崎フロンターレゼネラルマネージャー) **分科会** 14時半~16時 「まつりとしてのワールドカップ ~ 市民の役割」 「スポーツとしてのワールドカップ ~ サッカーの楽しさ」 「交流としてのワールドカップ ~ ネットワークが広がる」 その他、**交流スペース**(開催地ネットワーク、キッズコーナーなど)

協議会事務局：〒981-0135 利府町菅谷台1-12-8 村松淳司
ファックス：767-1080 電子メール：mura@iamp.tohoku.ac.jp